

テスト設計コンテスト'17 OPEN クラス

アピールシート

※ 全体でA4縦1ページに収まるように記述してください。

地域名

東海

チーム ID

S170813001

チーム名

てすにゃん Rev2

チーム紹介

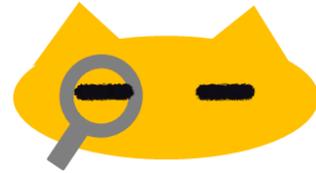
誰も同じ所属ではない有象無象のテスト傭兵部隊。「ひこにゃん」ではありません。

【メンバ】

すはら…第三者検証テスト会社の人。 いわた…某組み込み系のソフト屋。

なかはら…某組み込み系のテスト屋。 えのき…OSS の QA 担当。

おーだん…某メーカー子会社の何でも屋 テスト担当。



コンセプト



「狙いの顧客満足とリスクから
テストの量を自律的にコントロールする」

工夫点

【テストアーキテクチャ構築】

利用した手法:ステークホルダー分析、ビュー・モデル

私たちは、テストアーキテクチャを構築するために、関連するステークホルダーの分析を行い、関心事を抽出し、私たちの実現性を踏まえて、ステークホルダーのテストに関する関心事を満たしているかを示し、議論/合意するためのものをテストアーキテクチャとして作成しました。

また、1 つのビューポイントにすべての関心事を表現することはせず、複数のビューポイントを用いることで、わかりやすく関心事を整理しました。(リスクマップビュー、テスト設計方針ビュー)

利用した手法:アジャイルテスト

私たちは、スクラム開発(反復的で漸進なソフトウェア開発)に対応するために、

開発とのコミュニケーションを重視するプロセスを採用しました。

これにより、臨機応変にテストを実施できるよう工夫しました。

【テスト観点(狙いの顧客満足、リスク)の抽出と優先順位付け】

利用した手法:ユーザーストーリーマッピング、リスクマップ、仕様変更点調査、過去不具合調査

私たちは、製品がユーザーへ明確な顧客満足を提供するために、上記の手法により、狙いの顧客満足となるユーザーの体験を定義し、それに関わるリスクを洗い出すことで、テスト観点を抽出しました。